



令和2年10月30日

報道機関 各位

東北大学 高度教養教育・学生支援機構

実務家大学教員の育成プログラムが始動します！ オンラインと集合研修のブレンディッドラーニングで 「教育イノベーター」としての実践力・変革力を身に付ける

【発表のポイント】

- 学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現、未来を拓く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う**実務家教員の育成をめざす履修証明プログラム**を開発
- プログラム名「**産学連携教育イノベーター育成プログラム**」
- 産業界の知見と教育実践力を併せ持つ、ハイブリッド人材＝「**産学連携教育イノベーター**」を育成
- 全国の多様な業種・職種から経験豊富で優秀な**受講生 56名**が参加
 - 役員等 21%、管理職等 59%、専門職等 20%
 - 働き盛り世代が中心：30～40代 48%、50代 43%
 - 東証一部上場企業所属 30%
- 2020年11月1日(日)オリエンテーション：プログラム開始(メディア取材可)

【概要】

文部科学省「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」(2019年度～2023年度)において、東北大学(代表校)、熊本大学、大阪府立大学、立教大学の4大学が連携して実施する取組「創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム」が採択されました。

本取組では、産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的で広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現、未来を拓く人材の各界への輩出のため、その中心的役割を担う実務家教員の育成をめざす履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」を開発しました。2020年11月1日、同プログラムの提供を開始します。

このプログラムでは、実務家教員に対して、産学間における人材と知の往還を先導する役割に加え、学習成果のエビデンスに基づく効果的教授法の普及を、産学両方で担ってもらおうことを目指します。

【問い合わせ先】

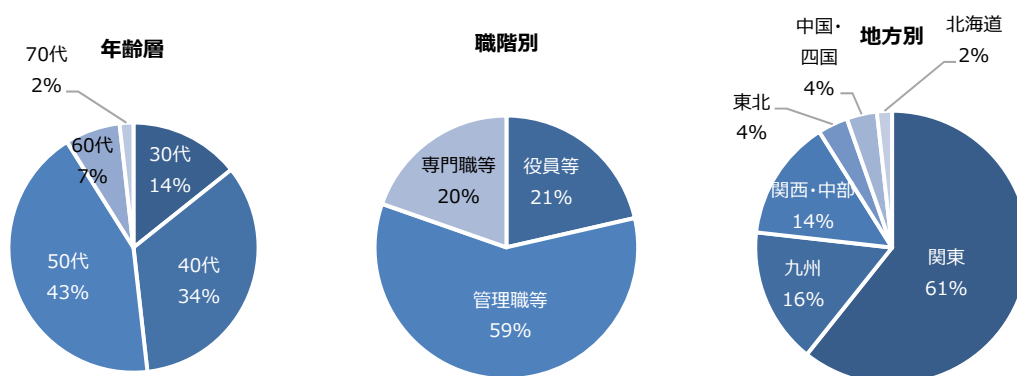
東北大学 高度教養教育・学生支援機構
担当 大学教育支援センター 稲田・塚部
電話 022-795-4471・4472
E-mail cpd_office@ihe.tohoku.ac.jp

【詳細な説明】

東北大学(代表校)、熊本大学、大阪府立大学、立教大学の4大学が連携して実施する事業「創造と変革を先導する産学循環型人材育成システム」では、履修証明プログラム「産学連携教育イノベーター育成プログラム」を開発し、2020年11月1日から提供を開始します。

このプログラムは、産学が連携して人材と知の循環を促進しつつ、実践的で広く深い学びを追求し、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現、未来を拓く人材の各界への輩出を目指し、その中心的役割を担う実務家教員を育成することを目的としています。

2020年度は、第1期生として、全国から経験豊富で優秀な56名の実務家が受講します。



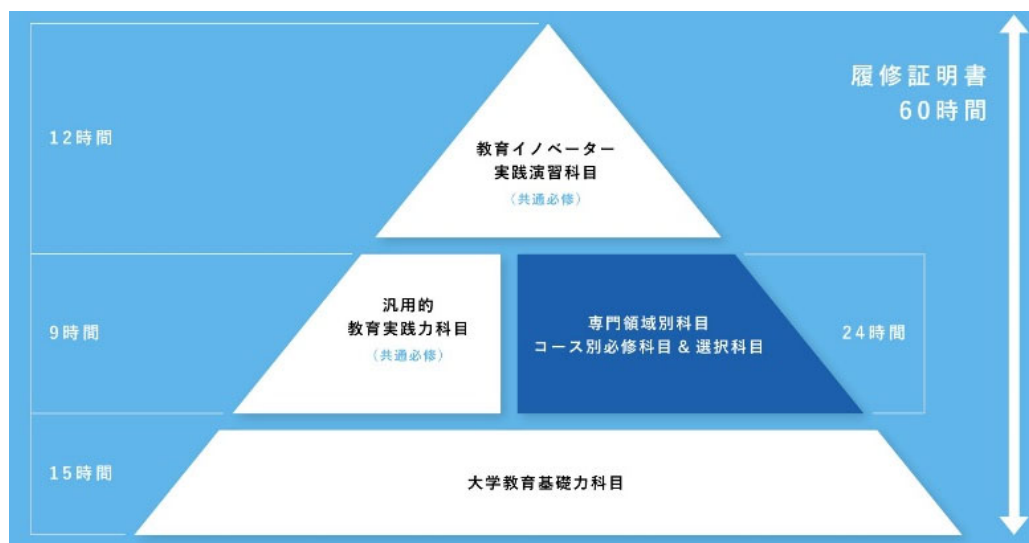
本プログラムは、大学教員に必要な基礎知識と実践的スキルを修得できる**4つの科目・計60時間の学習**を、多忙な社会人の個々のニーズに合わせ、**最短9ヶ月・最長3ヶ年で履修することが可能**です。修了時には、学校教育法第105条に基づく「**履修証明書**」が交付されます。

2020年度の第1期プログラムでは、東北大学と熊本大学がそれぞれリベラルアーツとインストラクショナルデザインという汎用的な専門性を獲得できるコースを提供します。

<p>産学連携リベラルアーツ教育力育成コース (東北大学提供)</p>	<p>アクティブラーニングによるリベラルアーツ・セミナーやPBL(プロジェクト・ベースト・ラーニング)を含む教育実践、大学教員育成に関する総合的な教育関係共同利用拠点として、海外大学との国際連携を活用して最先端のプログラムを日本に適合するよう内製化する形で開発・実施してきた知見の蓄積を活かし、産学連携によるリベラルアーツ教育を担う実務家教員を育成します。</p>
<p>インストラクショナルデザイン指導力育成コース (熊本大学提供)</p>	<p>企業内教育を含む教育の効果・効率・魅力を高めるインストラクショナルデザイン(ID)の日本におけるメッカとも言える存在として、米国等における先進的取組と連携しつつ、日本初のeラーニング専門家養成大学院「教授システム学専攻」を設置・運営してきたオンライン実務家教育の専門性に基づき、学習成果のエビデンスに基づく効果的な教育実践を産学に普及できる実務家教員を育成します。</p>

【参考資料】

(1) プログラムの科目構成と履修構造



(2) プログラムが育成する人材像

- ① 学びと社会をつなぐことにより、学生の大学教育への動機付けを高めるとともに、社会人をリカレント教育へ惹き付けることができる**教育者**
- ② 実務経験に基づく実践知と関連する理論・方法論など普遍的な学術知とをブリッジし、両者の対話・循環による相乗効果を目指す**先導者**
- ③ 国際連携により海外の先進的知見を採り入れつつ、教員・講師が話すことよりも学生・受講者が学ぶことに焦点を置き、学習活動を効果的に促進することで、学習成果の獲得・向上を確保する教育をデザインし実践できる**変革者**

(3) プログラムで身につける能力

- ① 大学教員として教育を担うための基礎的知識・技能・態度
- ② コース毎に設定する専門領域(汎用的な専門性)における教育実践力
- ③ 学びと社会を繋ぐ実践知・学術知往還及び学習成果のエビデンスに基づく教育変革を先導する「教育イノベーター」としての変革力

(4) 2020年度プログラムの流れ

年	月 日	内 容
2020年	7月～9月	募集(～8月5日)、選考(書類・面接審査)
	11月1日(日)	受講開始日、オリエンテーション(オンライン：同期)
	11月～1月末	①大学教育基礎力科目(オンライン：非同期)
2021年	2月	②汎用的教育実践力科目(オンライン：同期)
	3月～5月	③専門領域別科目(コース別)(オンライン(もしくは対面))
	6月	④教育イノベーター実践演習科目(オンライン(もしくは対面))
	7月	修了認定、履修証明書発行 ★第一期生修了★

(5) プログラム開始日：11月1日（日）オリエンテーションの概要（メディア取材可）
 オンライン（zoom）にて実施

13:30～14:30	オリエンテーション
13:30～14:00 プログラム受講に向けて (30分)	① 「産学連携教育イノベーター育成プログラム」がめざすもの (10分) 大森不二雄（東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授）
	② 10分でわかる「リベラルアーツ教育」(10分) 大森不二雄（東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授）
	③ 10分でわかる「インストラクショナルデザイン」(10分) 鈴木克明（熊本大学 教授システム学研究センター長、教授）
14:00～14:30 プログラムの進め方 (30分)	① 履修方法について—ハンドブックを用いて— (15分) 杉本和弘（東北大学 高度教養教育・学生支援機構 教授）
	② Moodle のログインと操作方法、自己紹介動画の掲載について (15分) 喜多敏博（熊本大学 教授システム学研究センター 教授）
14:30～14:45	休憩 (15分)
14:45～15:45	オープンセッション
	質疑応答・意見交換等